

授業科目	*公衆栄養学Ⅰ(Aクラス)				単位	2		
履修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄養教一種免		ナンバリング	NT21901J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP3-1 DP4-1			
担当教員	坂田 郁子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>公衆栄養学は栄養・食生活問題を社会的要因との関係を集団単位で捉え、栄養改善を通して公衆衛生の向上を図る実践科学であり、疾病・健康モニタリングから栄養政策までを包含する幅広い科目である。授業では、わが国の健康・栄養問題の現状と課題を知り、それらに対応した主要な栄養政策・施策について学ぶ。また、栄養関連法規、地域や集団の健康の保持・増進さらに疾病の予防に対する公衆栄養活動を効果的に行うために必要な知識と技術を修得するための講義を行う。(この授業は遠隔授業として実施する)</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> わが国の健康・栄養問題の現状と問題点を理解し、少子・高齢化における栄養課題を説明できる。 健康状態および疾病・栄養状態、食物摂取、食行動等に関する資料やデータを収集し、説明できる。 公衆栄養活動に必要なわが国の法律や制度並びに政策について説明できる。 栄養疫学のための各種食事調査法および調査データ処理について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	60	10	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	40	5	10				55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	10	5	10				25	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	10		10				20	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 健康状態および疾病・栄養状態、食物摂取、食行動等に関する資料やデータを収集し、アセスメントできる。 わが国の栄養施策を理解し、公衆栄養活動とは何か説明できる。 社会経済状況や食環境の変化など社会の構造を理解し、栄養・食に関する課題解決に向けた方策を考えることができる。 				<ol style="list-style-type: none"> 関連法規を理解し、公衆栄養学とは何か説明できる。 わが国の健康・栄養問題の変遷を理解した上で、現状の問題点を説明できる。 わが国の栄養政策を説明できる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:公衆栄養学の概念と公衆栄養活動 公衆栄養学の意義と目的、保健・医療・福祉・介護システムと公衆栄養活動について解説する。	講義	復習:公衆栄養活動の意義を整理する。	30
2	テーマ:わが国の健康・栄養問題の現状と課題① 公衆栄養活動の変遷とさまざまな公衆栄養活動について解説する。	講義	復習:公衆栄養活動の変遷を整理する。	60
3	テーマ:わが国の健康・栄養問題の現状と課題② 栄養素等摂取状況、食品摂取状況の変遷について疾病構造の変化に関連づけて解説する。	講義	予習:栄養摂取状況と食品摂取状況の推移について調べる。	60
4	テーマ:わが国の健康・栄養問題の現状と課題③ 食生活(食行動・食態度・食知識・食スキル)の変化および食料需給の変化について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む	30
5	テーマ:わが国の栄養政策① 国民健康・栄養調査について解説する。	講義	復習:国民健康・栄養調査結果を整理する。	60
6	テーマ:わが国の栄養政策② 公衆栄養関連の主要な法律・制度、管理栄養士・栄養士の社会的役割について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む	30
7	テーマ:わが国の栄養政策③ 公衆栄養活動に関する食生活指針、運動指針、食事バランスガイド、食育ガイド等について解説する。	講義 小テスト	予習:教科書の該当部分を読む 復習:小テストの見直し	60
8	テーマ:わが国の健康・栄養施策の現状 健康日本21における栄養・食生活の目標と課題及び他計画との関連について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む 復習:栄養・食生活に関する目標項目の現状値を調べる	60
9	テーマ:諸外国の健康・栄養の現状と健康・栄養政策 諸外国の健康・栄養問題と健康・栄養政策について解説する。	講義	予習:教科書の該当部分を読む	30
10	テーマ:日本人の食事摂取基準 食事摂取基準の活用について解説する。	講義	予習:日本人の食事摂取基準を読む	60
11	テーマ:栄養疫学の概要 公衆栄養活動における栄養疫学の必要性和意義について解説する。	講義	復習:栄養疫学の方法についてまとめる。	60
12	テーマ:栄養疫学のための食事調査 秤量法、24時間思い出し法、食物摂取頻度調査法など食事摂取量の測定方法について解説する	講義 演習	復習:食事調査(秤量法、食物摂取頻度調査)を実施する。	120
13	テーマ:食事調査の分析 食事摂取量の評価及び解析について解説する。	講義 演習	復習:食事調査法をまとめる	120
14	テーマ:栄養疫学のまとめ 調査の実施と解析・評価について解説する。	講義 演習 レポート	復習:調査データの処理と解析をする。	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	現代日本や世界における公衆栄養的な課題について興味、関心、疑問を持つこと。 3年次で学ぶ実践的な内容の基礎となる部分ですので、積極的な取組の姿勢が必要です。			
テキスト	「公衆栄養学」古野純典, 吉池信男, 林宏一編(南江堂) 「管理栄養士・栄養士必携」公益社団法人日本栄養士会編(第一出版) 「日本人の食事摂取基準 2020 年版」(第一出版) ※テキストは、授業外学習(予習・復習)にも活用する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「国民衛生の動向」(厚生労働統計協会) 「国民健康・栄養の現状」(第一出版) 「厚生労働白書」(厚生労働省 編) 「食育白書」(農林水産省 編)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	公衆栄養学 1 は栄養士・管理栄養士になるための基礎的な科目です。集団の健康の維持・増進と疾病の予防を図るもので、これまで学んできた公衆衛生学を基にしています。 日頃よりニュースや新聞などにより社会情勢に目を配り、食に関する問題に注目しておいてください。			
達成度評価に関するコメント	予習・復習ページおよび小テスト、課題・演習内容は授業中に指示する、			

